

一般社団法人日本肝胆膵外科学会
平成 29 年度(2017 年)事業報告書

1: 肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第 29 回(2017 年度)日本肝胆膵外科学会・学術集会を開催した。

The 6th Biennial Congress of the Asian-Pacific Hepato-Pancreato-Biliary Association との
合同開催であった。

会長： 山本雅一先生（東京女子医科大学消化器外科 教授）

テーマ： East meets West

会期： 平成 29 年（2017 年）6 月 7 日（水）～6 月 10 日（土）

会場： パシフィコ横浜

1,586 題の演題が集り、参加者は 2,492 名であった。

2: 機関誌の発行

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、
Monthly に発刊し、冊子は評議員の先生方に送付した。

24 巻 4 号	2017 年 4 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 5 号	2017 年 5 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 6 号	2017 年 6 月	1,500 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 7 号	2017 年 7 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 8 号	2017 年 8 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 9 号	2017 年 9 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 10 号	2017 年 10 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 11 号	2017 年 11 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
24 巻 12 号	2017 年 12 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
25 巻 1 号	2018 年 1 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
25 巻 2 号	2018 年 2 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）
25 巻 3 号	2018 年 3 月	1,550 部発刊（オンラインジャーナルも含む）

Impact Factor 2.710（平成 29 年（2017 年）7 月現在）

（Surgery 分野 196 誌中 52 位、Quality in Category Q1）

（Gastroenterology & Hepatology 分野 79 誌中 44 位、Quality in Category Q2）

【Impact Factor の推移】

2006 年度 1.182、2007 年度 1.658、2008 年度 1.914、2009 年度 1.601、2010 年度 1.963、
2011 年度 2.099、2012 年度 2.148、2013 年度 2.313、2014 年度 2.994、2015 年度 3.146、
2016 年度 2.710

3：高度技能専門医認定に関する事業

平成 29 年（2017 年）6 月

高度技能専門医資格認定委員会

新規申請

77 名の申請者のうち、37 名が認定、40 名が非認定の結果となった。

更新申請

2012 年に認定された 19 名の専門医全員から、更新申請書類が提出された。

症例数、クレジット点数共に基準を満たしているため、全員を更新可能とした。

指導医資格認定委員会

更新申請

2012 年に認定された高度技能指導医 64 名のうち 59 名の指導医から更新申請書類が提出された。1 名症例不足により更新を認められず、58 名の更新を認めた。3 名の指導医からは、名誉指導医への申請が行われたため、受理した。残りの 2 名は指導医資格失効となった。

修練施設認定委員会

新規申請

A 施設認定への申請が 2 施設からあり、審査の結果 2 施設が認定された。

B 施設認定への申請が 22 施設からあり、審査の結果 14 施設が認定、8 施設が非認定となった。

再認定

以前に、修練施設認定されていたが、更新ができなかった施設や認定取り消しとなっていた施設のうち 3 施設から再認定申請があったため、審査が行われた。3 施設中、1 施設は症例不足により非認定とした。また、1 施設の再認定を認めた。残り 1 施設は群馬大学で、条件付きの A 施設に再認定とした。

なお、この群馬医大学は、以前修練施設にふさわしくないとして認定の取り消しを行った施設であるため、不相当とされた状況に対して適切な改善策が図られ、確実に実施されているか確認するため、厳しいサイトビジットを行った。

その結果、医療安全に関する改善はほぼ完璧であること、きわめて質の高い手術と周術期管理および病院長と主任教授によるガバナンス体制が構築されていることが確認された。また、術後成績もきわめて良好であった。したがって、再認定審査の対象として問題ないと判断した。ただし、大きな社会問題になり認定の取り消しを行った点を鑑み、再認定を行う場合も、厳格なモニタリングを必須とした。

更新申請

2012 年に認定された A 施設 3 施設の内、すべての施設が A 施設に更新認定された。また、B 施設 12 施設のうち 11 施設が B 施設に更新認定された。11 施設のうち、2 施設は条件付の認定となった。残り 1 施設については、症例数が不足し認定資格を失効した。

(平成 29 年 (2017 年) 7 月末現在の高度技能専門医、高度技能指導医、修練施設数)

肝胆膵外科高度技能専門医…219 名
 肝胆膵外科高度技能指導医…631 名
 高度技能専門医修練施設 A…113 施設
 高度技能専門医修練施設 B…118 施設

4 : 本学会運営と活動

< 1 > 会員数

平成 30 年 3 月 31 日現在	3, 596 名
内 訳	
名誉理事長	3 名
名誉会員	42 名
特別会員	82 名
評議員	1, 340 名
Japan HPB passport (評議員)	71 名
正会員	2, 051 名
Japan HPB passport (正会員)	7 名

< 2 > 物故者 (H29.4.1~H30.3.31 に届出があったもの) 50 音順

小澤文明 (評議員)
 権 雅憲 (評議員)
 志摩泰生 (評議員)

< 3 > 正会員→評議員 93 名

評議員→正会員 2 名
 評議員→名誉・特別会員 3 名

< 4 > 平成 29 年 (2017 年) 各賞授与と名誉会員・特別会員推戴

= 5-years citation award & 2-years citation award (高田賞) =

・ 5-years citation award

川久保和道 (北海道大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野)

“Multicenter retrospective study of endoscopic ultrasound-guided biliary drainage for malignant biliary obstruction in Japan”

(Volume 21, Issue 5, May 2014, Pages: 328~334)

・ 2-years citation award

久保正二 (大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵外科学)

“Case series of 17 patients with cholangiocarcinoma among young adult workers of a printing company in Japan”

(Volume 21, Issue 7, July 2014, Pages: 479-488)

= 学会賞 =

1位：岡村国茂先生（北海道大学病院 消化器外科学Ⅱ）

“Randomized controlled trial of perioperative antimicrobial therapy based on the results of preoperative bile cultures in patients undergoing biliary reconstruction”
(Vol.24-7,pages 382-393)

2位：匂坂正孝先生（熊本大学大学院生命科学研究部小児外科学・移植外科学）

“Therapy of primary and metastatic liver cancer by human iPS cell-derived myeloid cells producing interferon-β” (Vol.24-2,pages 109-119)

= 理事長賞 =

今岡祐輝（広島大学病院消化器移植外科）

“Polymorphisms in TRAIL predict long-term survival and extrahepatic recurrence following hepatectomy for primary hepatocellular carcinoma”

= 名誉会員推戴者（50音順） =

藤井秀樹

橋爪 誠

= 海外名誉会員推戴者 =

Michael G. Sarr, MD

Dong Wook Choi, MD

5：各種委員会等

本学会が目的とする事業を達成するため下記委員会において調査研究、機関誌の発刊、学術集会の開催、専門医制度の運営、関係機関に対する要望・協議、提言、その他について検討した。

- ・ 将来検討委員会（担当理事 山本雅一）
- ・ 財務委員会（担当理事 吉田雅博）
- ・ 編集委員会（Editor-in-Chief 高田忠敬）
- ・ 高度技能専門医制度委員会（担当理事 山上裕機）
- ・ 技術認定委員会（担当理事 國土典宏）
- ・ 修練施設認定委員会（担当理事 田邊 稔）
- ・ 高度技能専門医・指導医資格認定委員会（担当理事 海野倫明）
- ・ Scientific Committee（担当理事 藤元治朗）
- ・ 規約委員会（担当理事 平野 聡）
- ・ 倫理委員会（担当理事 太田哲生）
- ・ 国際交流委員会（担当理事 江口 晋）
- ・ 評議員選考委員会（担当理事 鈴木康之）

- ・ 保険診療委員会（担当理事 田邊 稔）
- ・ 学会賞選考委員会（担当理事 杉山政則）
- ・ 利益相反委員会（担当理事 大段秀樹）
- ・ 安全管理委員会（担当理事 大坪毅人）
- ・ データベース委員会（担当理事 平野 聡）
- ・ 胆道癌診療ガイドライン委員会（担当理事 椰野正人）
- ・ 胆道癌登録委員会（担当理事 堀口明彦）
- ・ 胆道癌取扱い規約委員会（担当理事 佐野圭二）
- ・ プロジェクト委員会（担当理事 山上裕機）
- ・ 国際胆道炎特別研究プロジェクト委員会（委員長 高田忠敬）
- ・ 合同プロジェクト委員会（担当理事 山上裕機）
 - 日韓合同プロジェクト小委員会（委員長 遠藤 格）
 - 日台合同プロジェクト小委員会（委員長 中村雅史）
- ・ Japan Chapter(A-P HPBA/IHPBA)（担当理事 國土典宏）
- ・ 内視鏡外科関連委員会（担当理事 中村雅史）
- ・ 小児肝胆膵外科関連委員会（担当理事 猪股裕紀洋）
- ・ 肝膵移植外科関連委員会（担当理事 高田泰次）
- ・ 広報委員会（担当理事 中郡聡夫）
- ・ 理事選考委員会（担当理事 木村 理）
- ・ 30 周年記念事業準備委員会（委員長 宮崎 勝）
- ・ 地域教育セミナー委員会（担当理事 遠藤 格）

6：その他

- a) 平成 29 年（2017 年）6 月 7 日理事会・社員総会にて、2020 年第 32 回本学会記念学術集会会長として、土田明彦評議員（東京医科大学）が就任することが承認された。
- b) 平成 29 年（2017 年）4 月 29 日理事会にて、本学会主催で、地域教育セミナー開始に向けて、具体的な内容を検討することが決議された。地域教育セミナー委員会担当理事として遠藤 格理事が選任された。実際の地域教育セミナーは平成 30 年度（2018 年）から開始予定。
- c) 平成 29 年（2017 年）7 月より、第 10 回 Observership 制度による留学生として、前田晋平先生（東北大学）が渡米した。2 年間で、Mayo Clinic、UCLA、Johns Hopkins University Hospital の 3 施設で研修予定。
- d) 平成 29 年（2017 年）8 月 25 日理事会にて、第 34 回（2018 年度）海外医師研修受け入れ制度における Observer として、Dr. Yinzhe Xu (China)・Dr. Koh Ye Xin (Singapore) 2 名が選考された。Dr. Yinzhe Xu は幕内雅敏先生ご指導のもと東和病院で、Dr. Koh Ye Xin は平野 聡先生ご指導のもと北海道大学で研修することが決まった。

e) 平成 29 年 (2017 年) 11 月理事会にて、北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国・四国、九州の各地区で年 1 回地域教育セミナーを開催することが決議された。本セミナーを受講すると、評議員申請 (新規・更新) および高度技能専門医各種申請に必要な「教育プログラム受講点数」が 1 点付与される。所属に関わらず、どの地区のセミナーを受講しても可とするが、本セミナーの受講に伴う教育プログラム受講点数を各種申請に用いる場合、その上限は年間 2 点までとする。年間スケジュールは本学会ホームページで公開する。

7: 開催理事会・社員総会について

=理事会=

日時：平成 29 年 (2017 年) 4 月 29 日 (土) 11:30~13:30

場所：パシフィコ横浜 会議センター4 階「416+417」

日時：平成 29 年 (2017 年) 6 月 7 日 (木) 13:30~15:30

場所：パシフィコ横浜 会議センター 4 階「413」

日時：平成 29 年 (2017 年) 11 月 24 日 (金) 12:00~14:00

場所：東京国際フォーラム ホール E 地下 2 階「セミナー室 1」

=社員総会=

日時：平成 29 年 (2017 年) 6 月 7 日 (木) 16:00~18:00

場所：パシフィコ横浜 会議センター 1 階「メインホール」